

SE-V300

Buddycom_Setup_Guide v1.0.0



目次

1. 製品情報	2
1.1. 各部名称	2
1.2. スペック	2
1.3. LED 表示について	3
1.4. 主要操作	3
1.5. リセット方法.....	3
2. Buddycom との連携	4
2.1. Android の場合.....	4
2.1.1. ペアリング.....	4
2.1.2. Buddycom の設定	4
2.2. iOS の場合.....	5
2.2.1. ペアリング.....	5
2.2.2. Buddycom の設定	5
2.3. PTT ボタンの通話動作の設定.....	6
2.4. 電話応答.....	7
3. 困ったときは.....	8

1. 製品情報

1.1. 各部名称



- ①スピーカー
- ②USB-C 充電端子
- ③LED インジケーター
- ④電源ボタン/通話ボタン
- ⑤音量+/-ボタン
- ⑥PTT ボタン
- ⑦マイク

1.2. スペック

連続通話時間：最大 14 時間

充電時間：約 2.5 時間（フル充電）

15 分充電で約 1.5 時間動作

防水 / 防塵: IPX4 相当

重量：100 g

外部接続：USB-C 充電端子（充電用/イヤホン接続※）

適合規格：Bluetooth Ver. 5.3

通信距離：見通し距離約 10m（*使用環境により異なる）

対応プロファイル：A2DP、AVRCP、HFP、HSP

対応コーデック：SBC

※本体の USB-C 充電端子に、USB-C タイプのイヤホン、もしくは変換プラグを使用して 3.5mm ジャックのイヤホンを接続することで、イヤホンで音声を聞くことが可能となります。

プラグを差し込むと自動的にスピーカーからイヤホンに切り替わります。



注意) 使用できるのは
アナログ出力タイプの端子のみです。

1.3. LED 表示について

ネックスピーカーの状態	LED 表示	LED 色
電源 ON	1 秒点灯	青
電源 OFF	1 秒点灯	赤
Bluetooth 未接続	2 秒間隔で 2 回点滅	青
Bluetooth 接続中	3 秒周期で点滅	青
ペアリングモード	点滅	赤/青
電池残量少	点滅	赤
初期化	1 秒点灯	青
充電時	点灯	赤
充電の完了時	消灯	-

1.4. 主要操作

状態	操作
電源 ON	電源 OFF の状態で電源ボタンを 2 秒以上長押しします。 操作時に「電源が入りました」というシステム音が鳴ります。
電源 OFF	電源 ON の状態で電源ボタンを 2 秒以上長押しします。 操作時に「電源を切ります」というシステム音が鳴ります。
ペアリングモード	電源 OFF の状態で電源ボタンを 5 秒以上長押しします。 操作時に「ペアリング中です」というシステム音が鳴ります。
端末との接続	ペアリングモード中に、端末操作にて Bluetooth 接続をします。 操作時に「接続しました」というシステム音が鳴ります。
電話応答/切断	電話着信時に電源ボタンを 1 回押すことで応答することができます。 電話応答中に電源ボタンを再度 1 回押すことで切断することができます。
マイクミュート	音量 +/- ボタンの中央を 1 回押すことでマイクをミュートすることができます。 操作時に「マイクをミュートします」というシステム音が鳴ります。 解除する場合は再度音量 +/- ボタンの中央を 1 回押してください。
オートパワーオフ	スマートフォンなどと Bluetooth 接続をしていない状態で 5 分経過すると、自動で電源を OFF にします。

※操作時のシステム音はネックスピーカーの仕様となりますので、消音することはできません。

1.5. リセット方法

連携できない、ボタンが反応しないなど、正しく動作をしない場合は、リセットをお試しください。

- 1) SE-V300 の電源を OFF にします。
- 2) 電源ボタンを 18 秒長押しします。ピロというビープ音が鳴れば、リセット完了です。
- 3) 電源 ON で自動的にペアリングモードに入りますので再度ペアリングを実行ください。

2. Buddycom との連携

2.1. Android の場合

※Android 版 Buddycom のバージョン 2.0.57 以上に対応しています。

それ以前のバージョンをご利用の場合は PTT 連携をご利用いただけません。

2.1.1. ペアリング

- 1) 電源 OFF の状態で電源ボタンを 5 秒以上長押しすると、「ペアリング中です」という音が鳴り、LED ランプが赤/青に点滅してペアリングモードになります。
- 2) スマホの Bluetooth をオンにして、「SE-V300 (4 桁の識別番号)」で表示される Bluetooth デバイス名をタップしてください。



※SE-V300 のデバイス名は変更しないでください。

2.1.2. Buddycom の設定

Buddycom の設定は必要ありません。

ペアリング後、Buddycom を起動すれば、PTT ボタンを押している間発話ができます。



PTT ボタンの通話動作（ボタンを押しながら発話、または、ボタンを短押しして発話し、もう一度短押しして終話）は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。

設定の変更方法は「2.3 PTT ボタン通話動作の設定」をご確認ください。

2.2. iOS の場合

※iOS 版 Buddycom のバージョン 2.0.43 以上に対応しています。

それ以前のバージョンをご利用の場合は PTT 連携をご利用いただけません。

2.2.1. ペアリング

- 1) 電源 OFF の状態で電源ボタンを 5 秒以上長押しすると、「ペアリング中です」という音が鳴り、LED ランプが赤/青に点滅してペアリングモードになります。
- 2) スマホの Bluetooth をオンにして、「SE-V300 (4桁の識別番号)」で表示される Bluetooth デバイス名をタップしてください。



※SE-V300 のデバイス名は変更しないでください。

2.2.2. Buddycom の設定

- 1) Buddycom の設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
- 2) 連携中のデバイスに「SE-V300_LE (4桁の識別番号)」が表示されます。

※表示されない場合はデバイス一覧より「SEV300」をタップして接続してください。



ペアリング後、Buddycom を起動すれば、PTT ボタンを押している間発話ができます。



PTT ボタンの通話動作（ボタンを押しながら発話、または、ボタンを短押しして発話し、もう一度短押しして終話）は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。

設定の変更方法は「2.3 PTT ボタンの通話動作の設定」をご確認ください。

2.3. PTT ボタンの通話動作の設定

PTT ボタンの通話動作は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。

通話動作

- ・ホールド(押しながら通話)
- ・トグル(押して通話開始/終了)

変更方法

- 1) Buddycom アプリの設定画面の「トーク」をタップします。
- 2) トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。



2.4. 電話応答

2.4.1. SE-V300 を使って電話に出る方法

外線電話がかかってきた場合は電源ボタンにて操作を行います。

外線電話が終了すると自動的に Buddycom に復帰します。



外線電話の操作	動作
外線電話着信に応答する場合	電源ボタンを短く 1 度押して応答
外線電話を終了する場合	電源ボタンを短く 1 度押して終了

2.4.2. スマートフォン本体の操作で電話に出たとき(iPhone の場合)

スマートフォン本体の操作（画面タップ）で電話を受話、通話した場合は SE-V300 ではなくスマートフォン本体のマイクとスピーカーで電話を取ることができます。電話終了後に、再度 SE-V300 で Buddycom を利用する場合は、以下のいずれかの方法でマイクとスピーカーの出力先を SE-V300 に戻します。

- ① 電話を切る直前にオーディオを押して「SE-V300 (4桁の識別番号)」を選択してください。
- ② 電話を終了した後に Buddycom の設定画面の「音声出力先」をタップして、出力先を「SE-V300 (4桁の識別番号)」に切り替えてください。

①

②

3. 困ったときは

3.1. 相手の声は聞こえるが、自分の声が相手に届かない場合

マイクミュートが ON になっている可能性があります。マイクミュートが ON になっている場合、ネットワークスピーカー本体から 10 秒間隔でビープ音が鳴ります。解除する際は音量 +/- ボタンの中央を 1 回押してください。

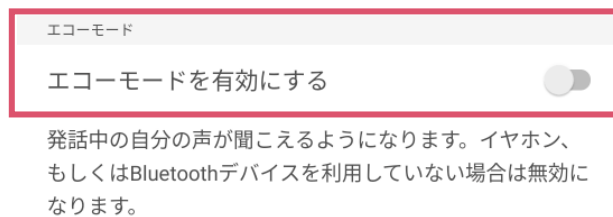
3.2. ハウリング（「キーン」という高音のノイズ）が発生する場合

ハウリングはネットワークスピーカー本体のスピーカーから出力した音をマイクが拾うことで発生します。ハウリングが発生した場合は、下記の対応をお試しくください。

- ・音量 +/- ボタンからスピーカーの音量を下げる。
- ・双方向通話ではなく単方向通話を使用する。
(グループ設定の変更方法は管理者用マニュアルをご参考ください。)
- ・エコーモード※を OFF にする。

※エコーモードは発話中の自分の声が自分で聞こえるようになる機能です。

「Buddycom の設定（画面右上の歯車マーク）」 > 「トーク」より、「エコーモードを有効にする」を OFF にしてください。



また、エコーモードをご利用になりたい場合は、「Buddycom の設定（画面右上の歯車マーク）」 > 「サウンドボリューム」よりエコーモードの音量を小さくしていただくことで、ハウリングが低減することがあります。